

令和2年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
コロナ禍における高齢者への心理的対応に関する研修会
(那覇市地域包括支援センター職員向け)

演題：『コロナ禍における高齢者への心理的な理解と対応』

講師：沖縄県公認心理師協会 公認心理師・臨床心理士 高江洲 慶 氏

○日 時：令和2年12月17日（木） 午後2時00分～3時30分

○場 所：那覇市医師会・4階ホール

○参加者：25名（那覇市地域包括支援センター18ヶ所）



司会：石川 義子 氏



那覇市：呉屋 めぐみ 氏



グループワークでお互いの意見を聞きながら理解を深めました。

令和2年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
コロナ禍における高齢者への心理的対応に関する研修会 アンケート結果

日時：令和2年12月17日（木） 14：00～15：30

場所：那覇市医師会・4階ホール

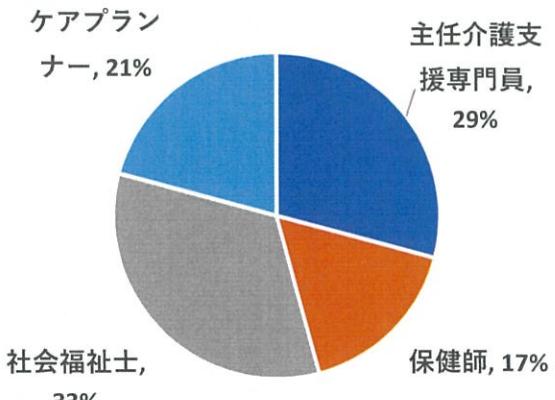
講師：沖縄県公認心理師協会 公認心理師・臨床心理士 高江洲 慶 氏

対象：那覇市地域包括支援センター職員

参加者数	25
アンケート回答者数	24
アンケート回答率	96%

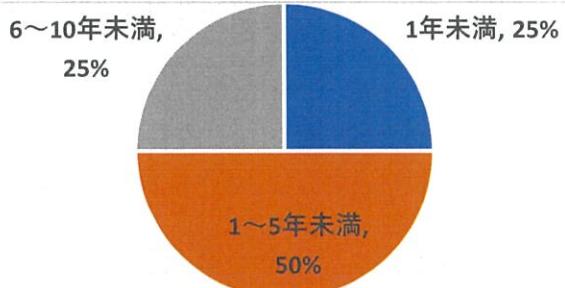
問1. 職種

	人数	割合
主任介護支援専門員	7	29%
保健師	4	17%
社会福祉士	8	33%
認知症地域支援推進員	0	0%
ケアプランナー	5	21%
事務職	0	0%
その他	0	0%
合計	24	100%



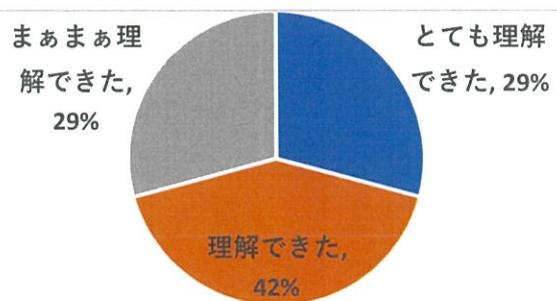
問2. 経験年数

	人数	割合
1年未満	6	25%
1～5年未満	12	50%
6～10年未満	6	25%
合計	24	100%



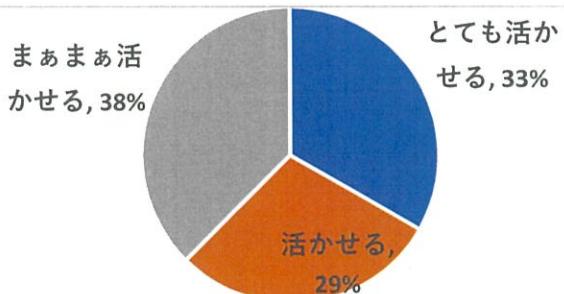
問3. 『コロナ禍における高齢者への心理的対応』（沖縄県公認心理師協会：高江洲 慶 氏）について、理解できましたか。

	人数	割合
とても理解できた	7	29%
理解できた	10	42%
まあまあ理解できた	7	29%
理解できなかった	0	0%
合計	24	100%



問4. 明日からの業務に活かせますか。

	人数	割合
とても活かせる	8	33%
活かせる	7	29%
まあまあ活かせる	9	38%
活かせない	0	0%
合計	24	100%



問5. 『コロナ禍における高齢者への心理的対応』（沖縄県公認心理師協会：高江洲 慶 氏）について、ご意見・ご感想があればご記入ください。

- ・貴重な話を聞くことができて良かったです。私自身はまだないですが、対応した高齢者が希死念慮を電話で話し続けることがあります、同じような事があれば今回学んだことを活かしたいです。
- ・講師の先生の初めの挨拶がとても腰の低い印象で好感が持てました。熊本の災害現場にも行つていらっしゃるとの事だったので、そこら辺の話もとても個人的に興味がありました。何かの機会にお話を伺えたらと思いました。支援される側の話だけでなく、支援を行う側のセルフケアについてもお話をあり、さすが、心理師さんだなと思いました。
- ・コロナ禍で自宅で過ごす高齢者から人とつながりたいと相談を受けることが増えていると感じています。孤独感を感じると鬱々みにならないよう、今日の研修で学んだことを傾聴していきたいと思います。
- ・内容がわかりやすく、理解を深めることができた。今後も同じ機会があれば、長い時間をとって演習も多くできれば知識が深まると思いました。
- ・希死念慮を抱えた高齢者やその家族の接し方や対応について、高江洲先生から色々学べて、大変参考になりました。まだ、そういうケース関わってはいませんが、今はコロナの影響もあるので包括スタッフと本日学んだ研修内容と一緒に学習し、高齢者や家族の対応に活かしたいと思います。
- ・具体的なお話を交えて頂きながら分かりやすい講義ありがとうございました。明日からの支援に活かしていきたいと思います。
- ・鬱や希死念慮の方でやってはいけない対応や、対応の手順を学べて良かったです。
- ・事前に質問した内容が盛り込まれていて良かったです。事例があることで内容が入り込みやすかったです。途中で講話のペースを確認して頂いたことでよかったです。
- ・難しいところは、緊急度ではないかと思いました。日々の対応について、確認できて良かったです。
- ・セルフケアも大切と改めて感じました。
- ・話がわかりやすかったです。
- ・なんとなく対応していた事が言葉にしていただき具体的になりました。
- ・正解がなくて難しいと思いました。ケースバイケースに対応出来るように、今日のお話を基盤として、しっかり理解しておこうと思いました。ありがとうございました。
- ・事例の参考例（理解と対応）はとても参考になりました。その方に寄り添い認めながら支援していきたいと思いました。
- ・とてもわかりやすい講義でした。日々、高齢者と関わりの中で、対応に困る場面が多々あります。その中で事例を通して講義内容を振り替えることで、今後の業務に活かせると思います。ありがとうございました。
- ・人のココロは見えないだけに難しい事ですし、対応も個々である事を再確認できました。
- ・TALKの原則、率直に聞いてみる=今までしたことになかったので、やってみようか、と思いました。

問6. 今回の研修会についての感想やご意見、また今後の研修会テーマについてご要望がありましたらご記入ください。

- ・今後行ってほしい研修「グリーフケアについて」「攻撃的な方、クレーマーのような方に対する対応」「支援者が巻き込まれないようにする（中立的な立場で介入できるように）方法について」。TALKの原則は覚えやすく、実際の場面で活かせそうだと思う。身体的苦痛と希死念慮の関係性が高いという事を言われて改めてそうだなあと思ったし、重要だと感じた。

令和2年度 那霸市在宅医療・介護連携推進事業
コロナ禍における高齢者への心理的対応に関する研修会 アンケート結果

- ・保健所の機能について学ぶ機会や包括、保健所との情報共有の場があったら良いなと思いました。
- ・地域の資源をどのように生み出しているのか？地域（自治体、企業、民生委員等…）の関わり方で取り入れている工夫等、各地域で行っている活動内容。介護保険以外ができるサービス。
- ・地域ケア会議について。
- ・講師の承諾が得られれば、資料をPDFでいただきたい。事例の講師の見立てのところを頂きたい。心理的対応について、定期的に研修があると助かります。
- ・グループワークの時間が短く、急かされた感じがした。
- ・鬱症状のある方の医療への繋げ方。
- ・対応マニュアル、ありがとうございます。
- ・セルフネグレクトの人の対応について、研修があればと思います。医療受診拒否、アルコール等。